

文献情報							
表題・資料名							
被覆肥料利用による畑地からの肥料窒素溶脱抑制							
部会	G2	文献ID	R2005	観測ID	S002	公表年	1997
著者名							
松丸恒夫							
収録雑誌名							
日本土壌肥科学雑誌							
巻号	68(4)	ページ	430-434				
地目							
畑地(野菜以外)							
地目備考							
陸稲(トヨタモチ)							
立地							
ライシメーター							
立地備考							
面積4m2(2×2m)、深さ1.3m(深さ1mまで供試土壌)							
栽培方法							
改善							
栽培方法備考							
改善(被覆硝酸、基肥1回のみで省力化)							
施肥量							
窒素					リン		
150					65		
施肥特記事項							
基肥1990/5/14被覆燐硝安加里100日+燐							
土壌	土壌群	土壌統群	土性-1	土性-2			
黒ボク土	黒ボク土	表層腐植質黒ボク土	L				
土壌備考							
成田市天神峰で採取、作土0~40cm/下層赤土心土40~100cm、土性はSolphyJから推定							
栽培特記事項							
千葉県農業試験場内ライシメーター(1984年設置)							
全調査期間	計算対象期間開始年月日	計算対象期間終了年月日	調査頻度				
1990/7/1~1991/5/31(浸透水採取期間)	1990/7/1	1991/5/31	精密(週1回以上)				
調査期間備考							
毎朝9時に浸透水サンプリング(水が10L以上たまったときに)							
降雨時流出負荷の加味							
有							
降雨時流出負荷備考(具体的な回数など)							
1日1回サンプリングだが、全量回収しているので、降雨流出を加味している							
代かき田植え時精密調査							
計算方法							
計算方法	降水		灌漑水				
排出負荷							
TN							
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total				
0	0	164	164				
備考							
アンモニア態窒素、硝酸態窒素を分析							
TP							
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total				
0	0	0	0				
備考							
SS							
表面排水	暗渠排水	Total					
0	0	0					
備考							
有機物							
種類	表面排水	暗渠排水	浸透水	Total			
	0	0	0	0			
備考							
単位							
量/面積			/期間				
kg/ha			年				
計算に用いた具体的日数			数値のみ(日)				
0.92年			335				
備考							
浸透水サンプリング期間のみを対象に計算							

日本環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注: データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。